旧国立駅舎の広間等の営利目的使用についての指針（令和6年8月）

① 公益性に優れ、旧国立駅舎で行う必然性のあるイベント ※ に付随または連携して為される営利目的使用

▶ 1 回あたりの使用期間は連続して 7 日以内とする。

※ 旧国立駅舎以外で行うイベントに付随または連携して為される営利目的使用の場合も、公益性に優れ、旧国立駅舎の設置目的や活用コンセプトに適うときは、これを準用する。

② 個人・法人・団体等の単独または合同による販売・営業・宣伝等で、①には該当しない営利目的使用

▶ 1 回あたりの使用期間は連続して 2 日以内とする。

▶ 使用間隔は前回から 1 ヶ月を超えるものとする。

総量制限 ② に該当する営利目的使用が 1 ヶ月あたりに占める日数は最大 10 日までとする。

- － 広間等とは、旧国立駅舎の広間、展示室、第 1 屋外スペース及び第 2 屋外スペースのことをいう。
- － 営利目的とは、物品販売、入場料徴収、商業宣伝その他これらに類する行為を行うことにより、利益を得ることを目的とすることをいう。